

校長室から

校長 芳賀 雄太

今年2024年の日数も残りわずかとなりました。1月1日に発生した能登半島地震が今年のスタートの出来事となり、どんな年になるのかと不安を感じた初日を思い出します。

生徒の皆さん一人ひとりにとって、今年はどうな年だったでしょうか？

先日、遠別町内の方と懇談をする機会があり、今年の本校学校祭が話題になりました。

その方が本校の学校祭を見学し、高校生らしさが発揮され見ていて楽しかったと感想を伝えてくれ、見てくれた人から好印象の話を聞くと、校長としても素直に喜びを感じます。

このように私たちは、一年全体を振り返ると楽しかったこと、思い通りにならなく苦労したこと、辛かった事など色々な出来事とその想いがめぐります。

その一つ一つの出来事が、自分自身の成長に繋がっているという思いと意志を持ち、併せて新たな年を迎える準備と意欲にしてもらいたいと思います。

また、保護者の皆様にも1年間様々なご支援をいただき本当にありがとうございます。皆さんにとって、2025年が良い年になることを祈念として、今年最後の発信原稿とさせていただきます。

12月のピックアップ

12月19日マルシェを開催しました。

今年最後のマルシェは1年生の「農業と環境」の授業で行いました。最後ということもあり、大勢の人に来ていただきました。生徒たちはそれぞれ来場者の誘導、販売、会計を担当して、もち米、ペリーラ、トマトジュース、パウンドケーキ、羊肉スライス、羊肉まん、シクラメンを販売しました。

12月20日に冬のスポーツフェアを行いました。

全校でスポーツフェアを行いました。

当日はバレーボール、バドミントン、バスケットボール、ドッチボールを実施し、白熱した試合が見られました。バレーボールにおいては直近まで体育の授業で行っていたこともあり、日頃の授業への取り組み方が反映されたことで各学年「繋ぐプレー」が見られ、レベルの上がった素晴らしい試合展開でした。

今年はバレーボールとバスケットボールで教職員チームを結成し、生徒との交流を深めました。また、各競技の審判は保健委員会で行い、体育の授業で培った知識を生かす場面が見られました。

各学年の団結力を見せてくれたスポーツフェア、今回のスポーツフェアを通して身につけた能力を、各学級活動や部活動、農業クラブ活動や分会活動に活かされることを期待しています。

* 1年 高橋 佳暉さん

「他学年の先輩達とスポーツを通じて交流して良い思い出になりました。3年生との最後のイベントだったので全力で戦ったけど力の差を見せつけられました。」

* 3年 田頭 愛美さん

「どの種目も全員で協力して楽しめたので良かったです。最初のバレーでみんな疲れ果てていましたが、それくらい応援も全力でして良かったです。最後のスポーツフェア勝ったぞー！」

【文：保健体育科 伊藤】



1月の行事予定

1月15日（水）	開寮・開所
1月16日（木）	全校集会
1月24日（金）	総合的な探究の発表会

Face bookで情報発信中

